

第五十九回  
帝國議會  
貴族院

# 鑛業法中改正法律案特別委員會議事速記録第一號

付託議案  
鑛業法中改正法律案

委員氏名

委員長 伯爵二荒 芳徳君  
副委員長 岡 喜七郎君

伯爵大隈 信常君  
子爵豊岡 圭資君  
男爵周布 兼道君

岡田 文次君  
内藤 久寛君  
濱口儀兵衛君  
高廣 次平君

昭和六年三月十一日(水曜日)午前十時十  
九分開會

○委員長(伯爵二荒芳徳君)

ソレデハ是カ  
ラ本委員會ヲ開催イタシマス、委員會ノ初  
メニ、只今各委員ガ集マリマシテ色々相談  
イタシタコトヲ一言申上ゲテ置キタイト思  
ヒマス、本日八十時ニ皆様ニ御出デテ戴イ  
テ居リマシテ、十時十分ニハ既ニ會議ヲ開  
ク状態ニナッテ居リタノデアリマスガ、御約  
束ヲ致シマシタ政府委員ノ御遅刻デ我々ハ  
十分以上モ此處ニ待チマシタコトハ非常ニ  
残念ニ思フノデアリマス、今後時間ノ嚴守

ト云フコトハ本委員會ニ於テハ特ニ嚴守イ  
タシタイト思ヒマス、一應此事ダケヲ委員  
會ト致シテ申述ベテ置キタイト存ジマス、  
ソレデハ政府委員カラノ御説明ヲ大體伺ヒ  
タイト思ヒマス

○政府委員(勝正憲君)

此法律案ハ御承知  
ノ通りニ議院提出ノ法律案デゴザイマシ  
テ、政府提出ノ法律案デハゴザイマセヌ、  
ゴザイマセヌガ此提出セラレタル法律案ニ  
付キマシテハ、政府ハ同意ヲ致シタノデア  
リマス、大體ノ趣旨ハ心得テ居リマスカラ、  
提案者ニ代リマシテ一應ノ説明ヲ致シテ置  
キタイト思ヒマス、現行法ニ於キマシテハ  
鑛産税ハ鑛産物ノ價格ノ百分ノ一ト云フコ  
トニナッテ居リマス、鑛産物價格ノ百分ノ一  
ヲ國稅トシテ稅ヲ取ル、而シテ北海道府縣  
市町村ハ此鑛産税ニ對シテ鑛産税ノ百分ノ  
十以内ノ附加稅ヲ取ルコトガ出來ル、而シ  
テ百分ノ十以上ヲ取ルコトハ出來ナイト云  
フコトニ規定ガ出來テ居ルノデゴザイマ  
ス、此鑛産税ト申シマスノハ、石炭デアリ  
マストカ銅デアリマストカ云フヤウナ鑛産  
物ニ課スルノデアリマスガ、極ク大體ニ申  
シマスレバ石炭ニ對スル稅デゴザイマス、

大體石炭稅ト御承知下サッテ宜イ位ナ稅デ  
ゴザイマス、楮、各地方ニ炭田ガ開發セラ  
レマシテ、其結果其町村ニハ日本全國ノ各  
地カラ其處ニ勞働イタシマスル所ノ鑛夫ガ  
澤山集マリマス、其爲ニ當初ニ於テハ全ク  
ノ僻遠ナル寒村ニ過ギナカッタモノガ俄ニ

大キナ集團部落カ出來テ、大キナ町ガ出來  
ルト云フヤウナ狀況デアアルノデアリマス、  
其地方ハ大變繁華ニハナッテ參リマスルガ、  
其集マッテ參リマシタ所ノ人間ノ大部分ト  
云フモノハ、石炭坑ノ坑内ニ勞働スル所ノ  
人夫ガ其中ノ九分九厘デアリマシテ、或  
ハ家内モ連レテ來ル、子供モ連レテ來ルト  
云フヤウナ譯デ、家族モ連レテ參リマス、  
サウ致シマスルト其町村ニ於テハ、從來ノ  
住民ト云フモノハ極ク僅カナ人數デ、或ハ  
小學校ノ設備デアルトカ衛生ノ設備デア  
トカ云フコトニ付テハ大シタ金モ掛ラナ  
カッタノデアリマスルガ、俄ニ數千數萬ノ鑛  
夫ガ入込ンデ參ル爲ニ、學校モ建増シヨシ  
ナケレバナラス、教員モ澤山雇ハナケレバ  
ナラス、病院モ造ラナケレバナラス、各般  
ノ衛生設備、道路モ造ラナケレバナラスト  
云フヤウニ費用ガ澤山掛ルノデアリマス、サ

ウ致シマスルノニ、村ガ賑カニナッタノデア  
リマスカラ、從テ地方稅モ澤山ソコニ取レ  
レバ申分ナイノデアリマスガ、數百數千ト  
集マッテ來タモノハ多クハ勞働者程度ノモ  
ノガ多イノデアリマスカラ、租稅ヲ負擔ス  
ル力ハナイ、其爲ニ或ハ教育衛生等ノ設備  
ノ爲ニ其關係町村ハ非常ナ金ガ掛ル、ニ拘  
ラズ税金ハ思フヤウニ取レナイト云フノ  
デ、非常ニ負擔ニ苦ンデ居ル、デアリマス

ルカラシテハ何トカシテ貰ヒタイト云フ  
コトハ、モウ是ハ長年ノ問題デアッタノデゴ  
ザイマス、モウ或ハ十數年來ノ問題ト申シ  
テ宜シイカト思フノデアリマス、實ハ是ヨ  
リ先、八幡ノ政府ノ製鐵所ガ出來テ、其製  
鐵所ニ澤山職工ガ入込ミマス、其爲ニ八幡  
ト云フ一ツノ村ガ大キナ市トナッタ、ケレド  
モ集マッテ來ルモノハ只今申上ゲタト同ジ  
ヤウニ諸國カラ勞働者職工ガ澤山集マル、  
從テ人數ハ多イケレドモ擔稅力ハナイ、ソ  
レデ稅ヲ取ルコトハ出來ナイ、設備ハシナ  
ケレバナラス、金ハ掛ルト云フノデ、長年  
問題ガ起リマシテ、遂ニ政府カラ確カ五十  
萬圓ダッタト思ヒマス、今日ハアノ助成金ヲ  
拂ッテ居リマス、ソレカラ横須賀トカ吳トカ

佐世保トカ云フヤウナ海軍ノ工廠ノアル市ニ於テハ、是ハ又海軍ノ工廠ニ勤ムル職工ガ澤山居ル爲ニ、教育其他ノ設備ノ爲ニ非常ニ金ガ掛カル、然ルニ稅方思フヤウニ取レナイト云フノデ、是亦ソレノ政府カラ助成金ヲ出シテ居ル、斯ウ云フコトガアルモノデスカラ、炭坑ノ所在地ニ於テモ是ハ何トカーツヤッテ貫ヒタイト云フコトヲ頻リニ申シテ參々ノデアリマス、ケレドモ何分政府トシテハ財政ノ餘裕ガゴザイマセヌノデ、至極尤モナル希望トハ思ヒマスケレドモ、其希望ヲ實現シテヤルコトガ出來ナカッタノデアリマス、所ガ此度愈何トカシテ貫ヒタイト云フノデ議院ノ方デ、鑛産稅ノ半額ヲ國稅カラ削リ去リマシテ、其削リ去ッタ分ヲ市町村ノ附加稅トシテ取ルコトガ出來ルヤウニシテ貫ヒタイト云フコトデ改正法律案ガ出マシタ、ソレデ政府ニ於テハ只今申述ベマシタヤウナ事情ハ能ク諒解シテ居ルノデアリマスカラシテ、至極是ハ尤モナコトデアアル、此案其モノニハ誠ニ同情ヲ致シマスルケレドモ、唯財源ノ都合上之ヲ直ニ施行スルト云フコトハ出來マセヌ、ソレデ此案ニ於テハ、此法律ノ施行ノ日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムト云フコトニナッテ居リマスカラシテ、政府ガ財政上都合ガ

付キマシタ場合ニ於テハ、之ヲ施行スルト云フコトニハ何等異存ハナイノデアリマスカラシテ、從テ本案ニ對シテハ政府ハ同意デアルト云フコトヲ衆議院ノ委員會ニ於テ申述ベタ次第デゴザイマスルガ、又今日此機會ニ於テモ私ハ同様ナコトヲ申述ベル次第デゴザイマス、極ク大體以上ノ通りデアリマス

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 何カ御質問ハゴザイマセヌカ

○男爵周布兼道君 私チヨット伺ヒタイ、國稅ノ方ガ半分減テ地方稅ノ方ニ委讓サレルノテゴザイマスガ、鑛業權者カラ見ルトドウ云フ關係ヲ生ズルモノデセウカ、其點ハ伺ヘマセウカ

○政府委員(勝正憲君) 國稅デ減タ分ダケヲ市町村デ附加稅ト云フ形デ取りマスカラ、鑛業權者ノ方カラ申シマスカラ、ソレト云フ一錢一厘モ差ガ起ラナイト云フコトニナリマス

○濱口儀兵衛君 此法律案ハドウモ私共マダ能ク頭ニ入テ居ラナイノデアリマスガ、是ハ百分ノ一ノ國稅デアッタモノガ百分ノ五デ半分ニナル譯デスカラ、ソコデソレニ對スル附加稅ハ從來ハ北海道アタリガ百分ノ十デアッタモノガ百分ノ二百ト相成テ倍

ニナルノデスカ、併シ元ノ鑛産稅ハ半分ニナツタカラ、是ハ地方收入ハ増サナイヤウニナルノデヤナイデスカ、其意味ガ能ク分ラナイノデス

○政府委員(勝正憲君) 御尤モデゴザイマス、府縣ノ收入ハ初メカラ増ス積リデハナイ、府縣ハソレデ宜シイデス、二百ニナリマシテ元々デアリマス、其分ダケソツクリ市町村ニ行ク、市町村ハ百分ノ二百ニナル、府縣ハ元通り、國稅減タモノダケハ市町村ニ行キマス

○濱口儀兵衛君 市町村ハ元通りデスカ

○政府委員(勝正憲君) 百分ノ百ダケアッタノデス、只今國稅ガ減タ分ガソツクリ市町村ニ移ッテ行タト云フコトデス

○委員長(伯爵二荒芳徳君) チヨット御伺ヒシテ置キタイト思ヒマス、此現行法ハ皆持テ居リマセヌ、手許ニナイ人ガ多イノデゴザイマスガ、何カ刷ッタモノガアリマセヌカ

○政府委員(勝正憲君) 鑛業法ト申シマス、確カニ百條モアリマセウカ、可ナリ大キナモノデゴザイマスガ……此稅ノ關係ダケノ處ヲ刷ッテ差上ゲルノハ、イト易イコトデ……

○委員長(伯爵二荒芳徳君) サウシテ戴イ

タ方ガ宜クハアリマセヌカ

○政府委員(勝正憲君) サウスルト鑛業稅ダケヲ騰寫版ニデモ刷ッテ差上ゲマセウカ

○岡喜七郎君 チヨット伺ヒマスガ、迂濶ナ御尋デゴザイマスガ、國稅ハ今日幾ラノ金額ニナッテ居ルノデゴザイマスカ

○政府委員(勝正憲君) 昭和六年度ノ豫算デハ二百九十一万七千四百五十圓、約三百万圓デゴザイマス

○岡喜七郎君 三百万圓ト致シマシテモ、今日ハ歲入減ノ場合デアッテ頗ル矢張り重大ナ金額ニ相違ナイト考ヘマスガ、ソレ故ニ今御話ノ如ク勅令デ施行期日ヲ定メラレル、サウスルト法律ハ成立テ居リマスガ、政府ノ例ヘバ他ニ歲入ガ増加スルトカ、或ハ稅制ノ整理デモサレタトカ言フ曉ニ施行期日ヲ御定メニナルト云フノデアルト、マア法律ハ成立テモ直グニハ施行サレナイ形ニナッテ居ル譯デゴザイマスカ

○政府委員(勝正憲君) 左様デゴザイマス、政府ノ歲入ノ餘裕ガ生ジマシタトカ、或ハ既ニ御承知ノ通り明年度ニ於キマシテハ一般的ニ稅制整理ヲヤラウト云フ計畫モゴザイマスカラ、其稅制整理ノ結果何等カ之ヲ實行スル財源ヲ見出シタ場合ニハ、其際ニヤリタイト云フ希望ヲ持ッテ居リマス

**○男爵周布兼道君** チョット伺ヒマスガ、此  
鑛區稅ノ減ルト云フコトニ關係ガゴザイマ  
スカラ政府委員ニ伺ッテ見タイノデスガ、鑛  
區稅ニ付キマシテハ、鑛區ノ増減ト云フコ  
トハ、此不景氣ニ於テ隨分廢坑スルモノモ  
アリマセウシ、色ミアラウト思ヒマスガ、  
其邊ノ關係ハ只今ドウナッテ居リマスカ

**○政府委員(勝正憲君)** 鑛區稅ハ少シ減

テ參ッテ居ルヤウデアリマスガ、數字ヲ申上  
ガマセウカ

**○男爵周布兼道君** 御分リナラバ……

**○政府委員(勝正憲君)** 申上ゲマスガ、鑛

區稅ハ御承知ノ通り試掘鑛區稅ト採掘鑛區  
稅ト二ツニナッテ居リマスガ、ソレヲ合セマ  
シテ、大正九年度ニハ九百四十六萬圓バカ  
リアッタ、是ハ鑛區稅デ鑛產稅デゴザイマセ  
ヌガ、九百四十六萬圓アッタモノガ、ソレカ  
ラ少シ飛ビマシテ、昭和元年頃ニハ五百三  
十五萬三千圓位ニ減ッテ居リマス、ソレカラ  
昭和四年度ニハ五百三十六萬九千圓ト云フ  
位ニ少シ宛減ッテ居リマス

**○内藤久寬君** チョット政府ニ御問ヒシタ  
イノデスガ、此施行期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ  
定ムトアリマスガ、是ハ凡ソ何時頃ニナル  
御見込ノモノデアリマスカ

**○政府委員(勝正憲君)** 先程申述べマシ

タ通り政府ノ財政ガ御承知ノ通りノ繰合セ  
デゴザイマスカラ、今日何時頃カラ之ヲ施  
行スルト云フコトハハッキリ申上兼ネマス、  
ケレドモ先程申述べマシタ通りニ、明年  
度ニ於キマシテ稅制整理ヲ根本的ニヤルト  
云フ考モ持ッテ居リマスカラ、出來得ルナラ  
バ其際ニ成ルベク之ヲ實現シタイト云フコ  
トノ政府ハ希望ヲ持ッテ居ル次第デアリマ  
ス、若シソレデ出來マセヌト云フヤウナ場  
合ニ於キマシテハ、又他日適當ナル財源ヲ  
得マシタ時ニ之ヲ施行スルト云フ考デ居リ  
マス

**○内藤久寬君** 是ハ此案ニ直接ノ關係ガナ  
イカモ知レマセヌガ、鑛產稅ト云フモノニ  
付テ御聽キシテ見タイノデアリマスガ、ソ  
レハ石油鑛產稅ニ付テデアリマスガ、石油  
ノ鑛產稅ト云フモノハ、元來種々ノ協會學  
會等デ議論ガアリマシテ、金ナドト共ニ矢  
張り日本ニナケレバナラヌモノデアアルガ、  
金ナドト同様ニ此石油ノ鑛產稅ヲ免除サレ  
タイト云フコトガ大分長イ間論議サレテア  
ル問題デアリマスガ、是ハ何カ此コトニ付  
テ御調べニナッテ居リマセヌカ

**○政府委員(福田廣雄君)** 此石油ノ生産ニ  
付キマシテハ非常ニ重大ナル問題ト考ヘテ  
居リマシテ、内地油田ノ開發、或ハ海外ノ

資源ノ獲得其他ニ付キマシテ色々考究施設  
ヲ致シテ居ルノデゴザイマスガ、ソレデ丁  
度昨年ノ六月ニ商工審議會ノ燃料部會ノ答  
申モゴザイマシタジ、其中ニハ石油ノ鑛產  
稅ノ免除ニ付テ考慮スルヤウニト云フ御答  
申モアリマシタ、以前カラ問題ニナッテ居ル  
コトデアリマス、又日本ノ此燃料政策、殊  
ニ内地ノ産油増加ト云フ見地カラ致シテ  
モ、相當考慮ヲ要スル事項ト考ヘマシテ、  
只今慎重調査中デゴザイマス、ソレデ私共  
ノ方ト致シマシテハ、此ノ石油ノミナラズ、  
一般ノ鑛業ニ關シマシテ、鑛業法モ大分古  
クナリマシテ、色々改正スベキ諸點モアル  
ト思ヒマスノデ、此改正ヲ近イ中ニ實現イ  
タシタイト希望ヲ致シテ居リマシテ、其改  
正問題ト附帶イタシマシテ此石油ノ鑛產稅  
ニ關シテ適當ノ考慮ヲ拂ヒタイ、斯ウ云フ  
ヤウニ致シマシテ只今研究中デゴザイマ  
ス、財源ノ關係モゴザイマスシ、商工省ダ  
ケノ考デドウト云フコトハ申上ゲラレマセ  
ヌ、成ルベク斯ウ云フヤウニ致シタイト云  
フ考デ今調査中デゴザイマス

**○政府委員(勝正憲君)** 先程鑛區稅ノ數字  
ヲ申シマシタガ、鑛產稅ト鑛區稅ガ一緒ニ  
ナッタモノデゴザイマスカラ、ソレヲ訂正イ  
タシマス、鑛產稅ハ除キマシテ試掘鑛區稅

ダケガ大正三年ガ三百三十萬圓、ソレカラ  
昭和元年ガ百二十四萬八千圓、昭和四年度  
ガ百二十一萬七千圓、是ハ試掘鑛區稅デア  
リマス、採掘鑛區稅ハ大正九年ガ九十七萬  
八千圓、昭和元年ガ九十四萬圓、昭和四年  
度ガ九十一萬圓、斯ウ云フ數字ニナッテ居リ  
マス、訂正イタシマス

**○内藤久寬君** 今御説明ニ依リマシテ御心  
配ニナッテ居ルコトハ諒承イタシマシタガ、  
此石油ト云フモノハ將來大イニ出テ來ル運  
命ニアリマシテ、サウシテ今日迄思フヤウ  
ニ出テ參リマセヌ、併ナガラ臺灣ノ如キハ  
大分近頃好況ニ赴イテ居リマスガ、之ヲ出  
シマスニハ矢張り新シイ機械ヲ用キヌケレ  
バナラヌ、一万尺位掘ル機械ヲ用ヒマス、  
ソレヲ用キルニハ外國人ニ頼ンデ置カカケ  
レバナラヌト云フコトデ餘程費用ノ掛ルモ  
ノデアリマス、ソレカラ又一國トシテハ何  
年間ノ繼續事業デアアル、試掘費ノ幾分ヲ補  
助シテ居ルヤウナ譯デアリマス、今御話ノ  
如クイツモサウ云フコトヲ聞クノデアリマ  
スガ、實現スルト云フコトハ今日マデナイ  
ノデアリマス、ドウカ今日ハモウサウ云フ  
コトヲ言ウテ居ル時デハナイト思ヒマスカ  
ラ、成ベク免除スベキモノハ免除シマシテ、  
又諸會社其關係會社ノ業務上鞭撻スベキ點

ハ十分鞭撻シテ御實ヒ申シタイト思ヒマス、私ハ政府ノ御ヤリニナッテ居ルコトモ感心シマセヌ、各鑛業會社ノ仕事モ亦感心シマセヌ、アンナコトヲシテドウスルカト云フ心持ガ致シマス、ソレハ政府ノ方デモウ少シ金ヲ使ハセラレルヤウニシテ鞭撻シテ貫ヒタイト思ヒマス、ドウカ只今御述ベニ

ナッタ精神ヲ十分ニ御實行ニナルヤウニ願ヒタイト思ヒマス、一言申上ゲテ置キマス  
○岡喜七郎君 石油ダケノ鑛産率ハドノ位デスカ

○政府委員(福田庸雄君) 年ニ依ッテ多少違ヒマスガ、二十万圓カラ二十四五万圓ダト思ヒマス

○岡喜七郎君 今承ハリマスト鑛業法ノ改正モシタイ、何レ其時期ト云フコトデアリマスガ、容易ニ行ハレルト思ヘヌヤウデアリマスガ、石油ノ政策ニ付テハ申上ゲル迄モナク燃料等モ澤山要ルノデアリマセウシ、今少シ、サウ大シタ金額デモナイコト

デスカラ、至急ニ御考慮ニナルヤウニ私モ希望イタシテ置キタイト思ヒマス

○侯爵大隈信常君 先程政府ノ説明ヲ拜聽イタシマシタガ、此案ハ衆議院ノ提出案ヲ政府モ御同意ニナッタ、御同意ト云フコトハ

已ムヲ得ズ御同意ニナッタ譯デモナイヤウ

ニ伺ヒマシタガ、政府トシテハ財政ガ許セバ無論ヤッテ宜イ、斯ウ云フ御話デアリマシタガ、政府自ラ進ンデ之ヲヤルダケノ必要ヲ是マデ御認めニナッテ居ルヤウデアリマスガ、ソレ程デヤナイ、言ハレタカラ已ムヲ得ズ同意シテモ宜イト云フ程度ノ御考デアルカ、其邊ヲ一應伺ヒタイ

○政府委員(勝正憲君) 先程申シマシタ通り衆議院提出ノ此案ノ趣旨ニハ無論賛成デアリマス、ソレナラバ政府カラ進ンデ提案スベキデハナイカト云フヤウナ御質問モ起ル順序デゴザイマスガ、政府ト致シマシテハ只今確實ナル財源ヲ手ニ握ッテ居リマセヌカラ、政府ト政シマシテハ財源ガ確實ニ

ナッタ時ニ提案スレバ宜シイノデ、財源ガナイノニ施行期限ヲ定メナイ法律ヲ豫メ出ス必要ガナイト云フノデ提案シナカッタノデアリマス、然ルニ議院カラ出タ案其モノニハ反對デナイ、施行期日モ何年何月ト定メ

ナイ案ナラバ政府トシテハ反對スル理由ガナイト云フノデ同意ヲシタ次第デアリマスコトニ承知シテ宜シウゴザイマス

○侯爵大隈信常君 然ラバ今御話ノ通り財源ガアレバ無論ヤラレルモノデアルト云フ

○政府委員(勝正憲君) 財源ノ出來次第實行シタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○岡喜七郎君 先程石油主産地ニ助成金五十万圓カ御出シニナッテ居ル其部分ヲ御列舉ニナリマシタガ、何處何處ニ幾ラツツ御出シニナッテ居ルノカ、何カ數ガ澤山デアリマセヌケレバチョット承ッテ見タイト思ヒマス、若シ非常ニ澤山アリマスナラ表ニデモシテ載ケバ尙ホ宜シイノデアリマス

○政府委員(勝正憲君) 可ナリ澤山アリマスガ、ザット申上ゲテ見マセウカ  
○岡喜七郎君 表デ一ツ御配付ヲ願ヒタイ、サウ手數モ掛リマセヌデセウカラ、...ソレカラ總金額ハドノ位デアリマスカ

○政府委員(勝正憲君) 總金額ハ鑛産稅ダケノモノガ計ガ出テ居リマセヌカラ表デ御目ニ掛ケマセウ、此助成金ノ計ハ出テ居リマスガ、他ノ助成金ガ混ッテ居リマスカラ...

○男爵周布兼道君 私モ此助成金ノ表ヲ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(勝正憲君) 承知イタシマシタ、皆様ニ差上ゲマス

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 別ニ御質疑ハアリマセヌデスカ、若シ御質疑ガナケレバ一應政府委員ノ御退場ヲ願ッテ、更ニ又御臨席ヲ願ッテナニ致シテモ宜シウゴザイマス

カラ...ソレデヤ御懇談ヲ願フコトニ致シ

マ  
午前十時五十一分懇談會ニ移ル  
午前十一時五分懇談會ヲ終ル  
○委員長(伯爵二荒芳徳君) ソレデハ本委員會ハ今日ハ是デ打切リト致シマス  
午前十一時六分散會  
出席者左ノ如シ

委員長 伯爵二荒 芳徳君  
副委員長 岡 喜七郎君  
委員 侯爵大隈 信常君  
子爵豊岡 圭資君  
男爵周布 兼道君  
岡田 文次君  
内藤 久寛君  
濱口儀兵衛君  
高廣 次平君

政府委員  
大藏參與官 勝 正憲君  
大藏書記官 野津高次郎君  
商工省鑛山局長 福田 庸雄君  
商工書記官 長崎榮十郎君

印刷者 内閣印刷局